

アクアイグニスの熱システムを評価

深松組を環境大臣表彰



表彰状を手にする深松社長(右)

建設業の深松組(仙台市)が本年度の気候変動アクション環境大臣表彰の先進導入・積極実践部門で環境大臣賞を受賞した。同社が若林区藤塚で運営する複合観光施設「アクアイグニス仙台」に導入した省エネシステムが高く評価された。

昨年4月にオープンした施設では地中熱、排水熱、排ガス熱、排気熱の4種類を回収し、温泉の加温や床暖房の熱源に利用している。敷地内の農業ハウスでも活用し、化石燃料に頼らずトマトを栽培できないか実証している。

東京都内で4日にあった

表彰式で、深松努社長は「燃料高の中、省エネはコスト的な魅力も大きい上、視察者を呼び込む力にもなっている。優れたシステム作りに関わった全ての方々に感謝したい」と述べた。